

お正月  
特集号

# 石川保険医新聞

発行所  
石川県保険医協会  
金沢市尾張町1丁目9番11号  
尾張町レジデンス2F(〒920)  
電話 (0762) 22-5373番  
発行人 後藤田博之  
印刷所 ユーアイ印刷  
(会費月額 3,800円)

## 謹賀新年

一九八八年元旦

古都蒼く

友禅流し

綾なせる (としお)



加賀友禅流し — 金沢市浅野川 —

俳句 栗野利雄  
写真 宮村明子

### 医心凡語

明けましておめでとうございます。  
原始人は太陽を神として仰ぎました。書初めに「初日の出」と書いて

あるのを見ると、現代に至るまで、そのなごりが残っているのかもしれない。  
かつて休日当番医のなかった時、家にいる限り一日として病人をみない日がありませんでした。元旦に腹痛患者を往診したところ虫垂炎で、外科医がそれを手術してくれたことを思い出します。

多事多難・不平不満が満ちあふれる医療界において、平和に暮らせた一年間を振り返って、一日しみじみと、太陽をはじめとして私たちをはぐくんできた周囲に対して感謝の気持ちをもって見直してみることもむだではないでしょう。

そして今年も訪れるであろう厳しい試練にたえて、最も私たちに必要としている患者さんに対しては、医師・歯科医師として思い上がることなく謙虚な気持ちで接し、その苦しみを救うために、できるだけことをしていきたい。

平凡ではあるが私たちが生かされている生命の原点に立ち返り、そこから再出発して今年もまたあらゆる方面に、永遠の歴史の中の一瞬を燃焼しつくしてゆく人生でありたい。



歯科部 菊地皓一  
全歯科医が協会に入会



総務・財政部 高松弘明  
保険医協会事務所がついに拡張

協会  
部長  
の  
初  
ゆ  
め



学術・保険部 能登康夫  
協会主催の研究会がすべて超満員



共済・経営対策部 勝木育夫  
全会員が三大共済制度に加入



機関紙・文化部 柳下邦男  
「新年号コンクール」で優秀賞



地域医療対策部 大野幸治  
「石川県福祉マップ」が完成

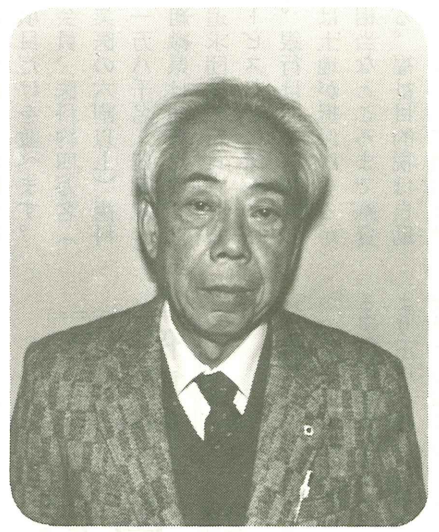
イラスト

安藤良一

機関紙部員  
(金沢市・内科)

# 年頭所感

## 会長 後藤田博之



新春を迎え、おめでとうございます。石川県保険医協会は昨年も多くの活動が出来ましたが、一方、医療費抑制策の影響で、国民・開業医は大きな打撃を受けました。

本年は医療費抑制策がさらに強められ、厚生省は医療供給体制を抜本的に改革するために中間報告を発表し、出来るものから実施しようとしています。

保険医協会、保団連はなお一層、国民と手を取り合って活動しなければならない年となりました。

本年も皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

## 新春 対談



## に寄せる

菊地皓一(歯科部長)、江守道子(歯科部員)

(江守) 菊地先生、今日は一段とダンディな雰囲気ですね。

(菊地) 今日は江守先生と一対一の対談ということで朝から女房に言ったら冷やかされましてね。それじゃ、いちばんいい背広を着ていきなさいということなので今日はおしゃれをしてきました。

(江守) またまた、先生お上手です。いつも歯科部会でお会いしてるじゃありませんか(笑い)。私こそ今日は歯科部長としての先生の抱負をお聞きするという大役を仰せつかって朝から緊張しているんですから、あまりいじめないでくださいよ。ところで先生、お正月はどう過ごされるんですか。



今年のはじめて温泉でのんびり。

## 歯科部長 菊地皓一

五年以上も前から後藤田会長に歯科部会を早く作ってくれ、と何度も催促されてきましたが、なかなか機が熟せず、ようやく六十年五月に部会発足にこぎつけ、今年三年目に入ります。以前は協会の理事会に出ているも歯科は私一人しかおらず、なかなか歯科問題が話題にならなかったのですが、昨年は歯科部から理事三人(医科は十六人)が出席しており、医科の先生とも噛みあった話し合いができるようになりました。

(菊地) それと毎月欠かさず歯科部会を開いて、研究会の企画など相談してきたことがよかったですね。(江守) それでは歯科部会としての今年の抱負をお願いします。(菊地) まず、年間五千万円近い協会予算の中で今年度の歯科部予算は、百万円計上し度には倍額に引き上げ、思い切った活動したいですね。それには活動できる裏付けが必要であり、ぜひ歯科部

(菊地) その場合は、一方的に話を聞くのではなく、協会がこれまで行って来た調査や活動の具体的なデータに基づいて話し合えば実りある会になると思います。事実に基づく提言を行ってい

(菊地) それでは今年は一層の飛躍を期して大いにやりましょう。

(菊地) わが家では三人の息子が勢揃いしますので、今年初めて温泉でのんびり過ごすことにしています。女房が今年の正月はくつろげると、いまから楽しみにしていますよ。江守先生のところはどうかされるんですか。

(江守) 私のところは、ドイツの女性が二十日間ほど日本語の勉強に来ることになってるんです。ホームステイ協会に加入してるんですけど



わが家のお正月はインターナショナル

## 歯科部員 江守道子

## 役員増と歯科専任の 事務局員が夢

(菊地) 厚生省が打ち出している政策に対し、これまでも当会ではあまり議論してこなかったのが今年はずいぶん取り上げていきたいですね。まず、保団連歯科協議会の政策担当幹事を招いて、「厚生行政とこれからの歯科医療の展望」について勉強会をやってはどうかと考えています。初めての試みですから中味の濃い講演を聞きたいですね。

(江守) 厚生省の歯科管理官を招いて講演を聞くのはどうでしょうか。

(江守) その場合、昨年「最新歯科医療研究会」の会員アンケートを実施した中で要望が一番多かった矯正の研究会がよいと思います。会員の中で矯正を熱心に行っている先生がいますし、要望も強いので、きつとできると思いますよ。

(菊地) それはいいですねえ。インターナショナルなお正月というわけですね。(江守) ところで歯科部会がこの一年間は少ない部員にもかかわらず、歯科医科隣接医学懇談会シリーズやスタッフ講習会、歯周病講演会など活発に活動をすすめてきました。先生の感想をお聞かせください。

(江守) 歯科部専任の事務局員も確保していきたいと考えています。

(菊地) 歯科部員も百三十七人となり、加賀や能登方面でも次第に会員が増えていきます。保険医協会では三、四年前から輪島と小松で会員懇談会を定期的に開いていますが、医科中心の催しになっていますので、今年には歯科会員の多い小松・加賀地区と七尾・鹿島地区で歯科医療研究会か、会員懇談会を計画したいですね。

**お知らせ**

**第13回歯科医科隣接医学懇談会**

とき 一月三十日(土) 午後七時~九時

ところ 金沢都ホテル 五階「能登の間」

テーマ 全身疾患を有する患者の歯科治療  
— 循環器疾患を中心として —

講師 保険医協会 講師団

### 第4回 医療福祉制度研修会

# 石川県版“福祉の手びき” 協会で作成を

映寿会病院MSW 鈴木森夫



おなじみ、鈴木森夫講師  
11月27日 石川県教育会館 41名が参加

今年二回目の医療福祉研修会は、応用編として「在宅ねたきり患者のための福祉制度」というテーマで、金沢市内に住む脳卒中後遺症患者(七十七歳)を例にあげてお話ししました。

このケースの場合、既に身体障害者手帳(一級)の交付を受けており、退院して、住診を行っている在宅患者ですので、まず「要援護老人の申請」を済ませて

あるかを確かめてください。まだであれば、民生委員さんを通じて申請するよう勧めてください。この、いわゆる「ねたきり老人登録」は、身障手帳と同様にさまざまな福祉サービスを受けるためのパスポートのようなものです。

なお、老人の場合、老人保健制度で医療費が軽減されているため、障害者手帳の福祉担当窓口にお尋ねください。

多彩な話題でいっぱい  
時間ぎれ

前回と同じく諏訪会館で行われた。

当地区の会員は私を除いて七名、役員側は事務局を含めて五名と前回にくらべて数は少なく、はじめは静かだったが、最後には終了時間が来てもなかなか終われないくらい話がはずんだ。

最初に、国民医療総合対策本部の中間報告について後藤田会長が話され、これが米国民健康対策要領にありにも似ており、米国ではすでに医学・医療の商業化がおこって、医師の自由開業医制は完全に崩壊してしまっただけで指摘され、これに対する日医の対応に危惧が表明された。

引き続き、健保の請求の質問から始まって、点数の矛盾、特に慢性疾患指導料や、小児特定疾患指導料についての意見が出され、病院マップの評価や、逆に病院むけに診療所マップの提案など、病診連携に積極的な姿勢が打ち出された。

また最近しばしば医療現場において、医療だけでなく福祉の必要性を痛感することがあり、そういう患者

ない方がいますが、一部負担金の還付や税金の控除、日常生活用具の給付など結構メリットがありますので、申請をすすめてください。

次に活用可能な社会資源として、経済的な援助では、「特別障害者手帳(月額二万九千円)」や「介護慰労金(月額七千円)」の申請を、日常生活の援助サービスとしては、ギャッジベッドや車椅子の給付制度を、介護生活の手助けとして、ホームヘルパーや家庭介護者の派遣、入浴サービス、ショートステイや託養所(デイ・ケア)の利用などが考えられます。

これらの制度を利用する際、所得制限や所得に応じた費用負担があったり、入院しているためだったり、いろいろ制度がありますので、詳しいことは各市町村の福祉担当窓口にお尋ねください。

ところで、当日の参加者には、金沢市以外の方も多くみうけられました。市町村によって異なる制度の細かい内容にまでふれることができず、申し訳なかったと思っております。

福祉サービスには自治体独自のものも多くあり、全版の手引き書だけでは、役に立ちません。「医療・福祉制度の相談・活用に関する会員アンケート」の回答にも要望が多かった「福祉マップ(社会資源活用のおきき・石川県版)」をまとめる必要性を痛感いたしました。

また、使わなくなったベッドや車椅子を有効に利用できるような情報交換をどうにかとご意見も出ましたが、「福祉マップ」づくりとともに、ぜひ協会でご検討いただけたらと思います。

理事会  
高まる  
事務局への期待

第十三回理事会は十二月一日に行われた。主な内容を列記したい。

(一) 総務・財政部十一月度入会者一人(歯)で総計五百五十二人。

(二) 歯科部一十三回隣接医学懇談会の企画。

(三) 共済・経営対策部一十一月度休保申請者四人。

(四) 学術・保険部一四日一日予定の診療報酬改定の動向(今回も行革路線上の改定とのこと)。

(五) 地域医療対策部一保団連医療研究会の参加報告および第四回医療福祉制度研究会の報告(県内福祉マップ計画案)。

(六) 機関紙・文化部一新春特集号企画案および全国機関紙担当者交流会の報告(医療人として平和の問題を扱っていくことと資料面の充実を企画)。

(七) 十二月一日に告示された地域医療計画の検討。

五十ページからなる計画書は主に医療に関わる動態分析であり、方策については今後の課題であるらしい。

(一) 保団連の開業医宣言案の扱いについて。理事会で賛否、相反するもおおむね支持。

(二) 第二十六回保団連定期総会(一月二十四日)の代表選出について。

(三) 継続審議中の事務所拡張の件。

今後、積極的に探していく方針。以上である。

事務局への期待が一段高まっている折、今後、事務局員の増員、秘書能力の向上、各協会事務局との連携強化などに取り組み、近年の総理府広報室に劣らぬ能力を発揮していただきたいものである。

また、情報氾濫の今日、石川保険医新聞一つで、医療・学術・国民の声、等々の情勢および資料が必要十分に提供されたいものである。

(大矢)

主として会務報告、今年一月の第二十六回定期総会活動方針案、開業医宣言などに対して論議が行われました。皆様のお役に立つかどうか印象的な項目だけを並べます。

会員、医科約四万名(開業医の六割以上) 歯科約一万八千名(四割以上) 未組織県は沖縄だけ。営利追求団体や新日本医療サービスなどに気をつけよ。銀行は開業医に対しては土地が担保になるから相当なところまで融資する。福祉目的税は自助努力をうたって後退させ

査は病名主義か薬効主義かの確認。事務職員による事務付箋は昭和六十一年より正規となったが審査委員会の弱腰のところは

### 連合会 幹事の 報告

## 医療改善は 国民とともに

保団連幹事  
協会副会長 平松昌司

ている政府が軍事費に転用するおそれがある。診療報酬の改訂は医療機器産業などに支払わないで技術料にまわさせよ。審

多岐。みなし法人の事業主報酬の制限、自己経費の否認は保団連の見解に従って頑張り。東京からアレルギー性鼻炎の主

遇税制であって、大企業への適正課税や軍事費削減などは一切要求しない。医療産業の進出と医療訴訟により、医者は事業主になるか、マルチ病院のおやといになる可能性がある。その中で国民と一緒に手をつないでゆくとが大切だ。開業医宣言案の総会への提案は賛成四十、反対八、保留十六で、可決。

いつもながら与えられた字数で書ききれませんでした。ご要望があれば私の知る限りお答え致します。



輪島にひきつづき今年度2回目の  
会員懇談会。11月28日 小松市諏訪会館で

最初に、国民医療総合対策本部の中間報告について後藤田会長が話され、これが米国民健康対策要領にありにも似ており、米国ではすでに医学・医療の商業化がおこって、医師の自由開業医制は完全に崩壊してしまっただけで指摘され、これに対する日医の対応に危惧が表明された。

引き続き、健保の請求の質問から始まって、点数の矛盾、特に慢性疾患指導料や、小児特定疾患指導料についての意見が出され、病院マップの評価や、逆に病院むけに診療所マップの提案など、病診連携に積極的な姿勢が打ち出された。

また最近しばしば医療現場において、医療だけでなく福祉の必要性を痛感することがあり、そういう患者

さんに対して的確に福祉制度の利用を指導できることが大切との意見が出された。これについては保険医協会は以前より「医療福祉制度の研修会」を開いており、今後、小松地区でも開催す

有床診療所の問題も話題ののぼり、医師会の政策がはつきりしない今、保険医協会の活動の重要さが認識され、有用な会であった。

(理事 勝木育夫)

スポーツの町

内灘町を訪ねて

(福祉課長にインタビュー)



左から本 弘美さん(保健婦)、宮岸恵美子さん(看護婦) 北川 進さん(福祉課長)。

今回は河北潟の干拓や酪農団地の開発、各種の文化・スポーツ施設の充実など住民の生活環境、福祉に取り組んでいる内灘町を訪ねました。応対して下さったのは福祉課長の北川進さん、保健婦の本弘美さん、看護婦の宮岸恵美子さんです。

一町会に一公民館が拠点

内灘町は北は宇ノ気町、三町会、南に十二町会があり、住民の八割近くが南部に住んでいます。しかもこの十五町会のうち、新興団地が十町会、旧集落が五町会の典型的な金沢市のベッドタウンです。特に昭和四十五年から五十一年にかけては七千人の人口増があり、最近でも年平均五百人の増加があります。

わが町村の医療福祉を語る

第11回

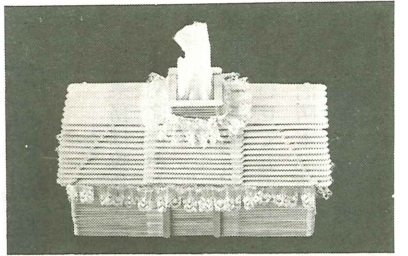
り組めたそうです。

内灘は北陸屈指の海水浴場としても有名ですが、町営のサイクリングターミナルを起点にサイクリングロードが日本海添いに富来町まで走り、富来町のサイクリングターミナルとも連携して、利用者も次第に増えています。このほか野球場、テニスコート、体育館、総合グラウンドなどの利用者も多く、「スポーツのまち・うちなだ」が住民の中に定着してきています。また昨年八月には、プールと酪農団地の地形を利用したトリアスロン(水泳、自転車、マラソン)も初めて行われ、スポーツ振興の町として注目を集めています。

内灘町の開業医は河北郡医師会長の政岡先生はじめ十人、歯科医は六人で、

推進委員が活躍

内灘町福祉センター「憩」の機能回復室には各種の訓練機器が整っています。また児童館の厚生員や作業療法士の協力も得て、リハビリの一環として障害者と町民と一緒に箱づくりやアンデルセン手芸などに熱心に取り組んでいます。健康教育や健康診査の実を上げるために町民からの「健康づくり推進委員」をお願いしています。推進委員には食生活改善事業や老人ビジター講習会に受講された方々をお願いし、現在



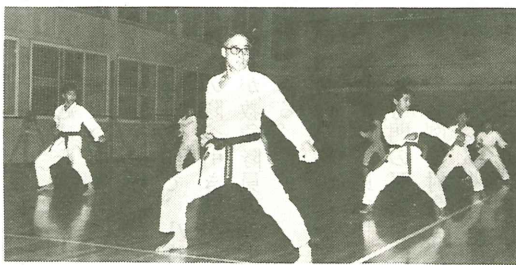
ティッシュペーパーの箱づくりもリハビリのひとつ。

また、内灘町には金沢医科大学があり、健康診査事業への協力やリハビリの指導など医療面では大変恵まれた環境にあります。一方、同病院の医療費が内灘町国保の五十五%、入院医療費は七十%を占め、一人当りの老人医療額は県下第二位です。

藤田士郎先生(金沢)

空手初段に

昨年十一月、藤田士郎先生(金沢市)が空手の段位昇段試験に見事合格され、初段位を得られた。過日、同先生にインタビューする機会を得たので紹介します。先生おめでとうござい



子どもたちの指導にも熱が入る。

ます。では早速質問に入ります。では早速質問に入らせていただきますが、空手を始められた動機は。そうですね。五十八年四月から始めたのですが、何か運動をと考えていた矢先、知人にすすめられ、一緒に始めたのですが、その知人はすぐにやめてしまいました。私は全日本空手連盟(全空連)の松濤館流(日本空手協会)に属していますが、全空連の中には、そのほか五流派があります。空手というのを積み重ねて叩き割ったり、映画のカンフー、少林寺拳法など

— 承りますと空手の流派はかなりたくさんあって、ややこしいようですが、先生の流派は。私は全日本空手連盟(全空連)の松濤館流(日本空手協会)に属していますが、全空連の中には、そのほか五流派があります。空手というのを積み重ねて叩き割ったり、映画のカンフー、少林寺拳法など

どを想像するんですが、先生の手は全く節くれ立っていませんね。わかりやすく言えば、空手は拳法と違って相手の体に直接当ててはいけないことになっており、当てること反則になります。技には、突き、蹴り、受けの基本技と、それらの連続技があり、上級になると組み手という技をマスターしなければなりません。

— 先生は現在、県保険担当理事、国保審査員など多くの役職に就いておられますが、よく練習時間がありましたね。週二〜三回、一回二時間位の練習ですが、正直言って苦しかったですね。師範の先生が厳しく、仲々昇級他人にはすすめられませんでした。— どうも有難うございました。今後益々のご精進とご上達を祈ってやみません。(聞き手 西村功機関紙部員)

【訂正と】 本紙第一六三号(昨年十二月十五日号)の九頁におわびにつきのとおり誤りがありました。おわびいたします。 ※三段目左から一行目 西本町長→西平町長 ※右側の写真説明の一部

「石川保険医新聞」専用ファイルを差し上げます この度、「石川保険医新聞」の専用ファイルができました。これは石川保険医新聞を毎月、多数の方々で閲覧して頂いている贈呈先からのご要望に応えたもので、200ヶ所に限定して無料で配布しました。あと100余冊会員の先生方のために用意があります。ご希望の先生は保険医協会までお電話ください。先着100名様に無料でお届けします。 TEL (0762) 22-5373番

# 医療福祉をさぐる人々



## 救急の最前線を行く 救急隊



広坂救急分隊長を務める金沢市消防本部主査の延田誠一氏。

今月は、急病人やけが人をいち早く救急指定医療機関へ搬送することを業務とする救急隊をご紹介します。

取材には金沢市消防本部主査の延田誠一氏にご協力頂きました。延田氏は消防本部庁舎にある広坂消防署に配置された広坂救急分隊長も務められています。

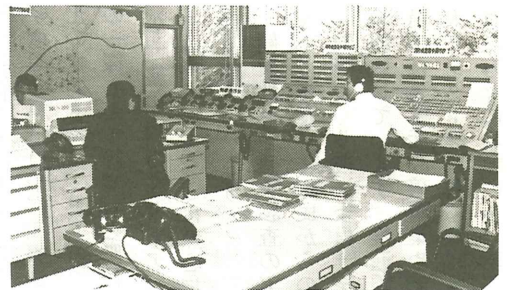
### 無事を祈って 一日十七件の出動

取材班は金沢市広坂、中央公園横にある金沢市消防本部を訪ねた。その正面玄関前では約十人ほどの消防隊員が梯子車などを使って忙しそうに消防訓練に取り組んでいた。隊員ひとりひとりに取材の約束を果たすことを告げると、機敏に動く隊員たちの間を縫うように建物の中に案内された。建物の中では廊下をはさんでいくつかの部屋が並んでいたが、

取材班は金沢市広坂、中央公園横にある金沢市消防本部を訪ねた。その正面玄関前では約十人ほどの消防隊員が梯子車などを使って忙しそうに消防訓練に取り組んでいた。隊員ひとりひとりに取材の約束を果たすことを告げると、機敏に動く隊員たちの間を縫うように建物の中に案内された。建物の中では廊下をはさんでいくつかの部屋が並んでいたが、

### 救急隊員の二十四時間

金沢市民の救急要請に対応するため、現在四消防署・二分署・五出張所のうち、二消防署・二分署・三出張所に計七隊の救急隊が配置



119番通報をキャッチし、出動指令を出す救急指令室。

救急車は一隊に一台、つまり七台が配置され、隊員は一隊三人づつの二交代制で四十二人の隊員がその任務にあたっている。

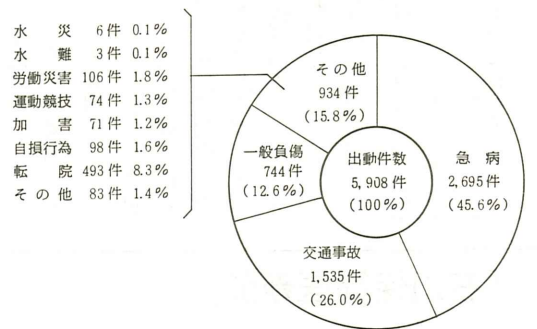
救急隊員の二十四時間の勤務は前日勤務の隊員との引き継ぎを終えた、午前八時三十分の救急車の点検から始まる。エンジン、ブレーキ、バッテリーなどの点検は道路運送車両法に定められたとおり当然行われ、加えてサイレンや拡声器、および搭載された呼吸器や吸引器

などの点検もすばやく確実に終わる。所要時間は十五分で、終了後、ただちに救急要請の待機に入る。この待機中には報告書や統計づくり、および訓練が行われる。心肺蘇生法や骨折の固定術などの訓練は昼食後も行われ、午後五時から六時半までが食事と休憩時間になっている。この間でももちろん救急要請があれば出動するため外出は出来ない。午後六時半からは一時間、警防隊員とともに通達文書の確認や消火栓の位置などの確認・訓練が行われ、

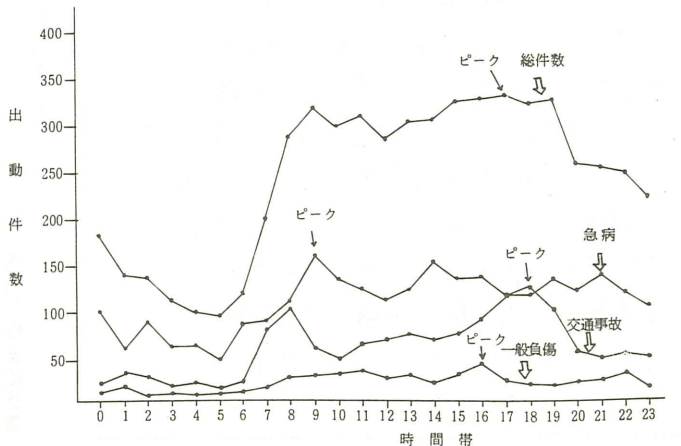
表I 分隊別出動件数 (1986年)

救急分隊名	救急出動件数	救急分隊名	救急出動件数
広坂救急分隊	1,119件	玉川救急分隊	1,034件
神田	867件	鳴和	877件
泉野	872件	金石	724件
高尾台	415件		

グラフI 救急出動件数の事故別比率 (1986年)



グラフII 時間帯別救急出動件数 (1986年)



### 救急車を待つ間の 応急処置が大切

救急業務は救急医療機関と一体関係にあり、現在救急告示病院が二十八カ所、救急告示診療所が二十七カ所、合わせて五十五カ所があり、消防本部統制指令室には病院運用表示板が設置される確かな救急活動が行わ

れるよう運用されている。金沢市の七分隊には一日平均十七件、年間約五千九百件の救急出動がある。市民の約七十三人に一人が救急隊によって搬送されたということになる。

昭和六十一年の七救急分

この毎日の業務のほかに、市民に対する応急手当の指導や専門の医師を含めた救急の症例検討会なども重要な仕事であり、隊員たちは常に自己研鑽に努めているとのことであった。

救急隊の究極の目標は救命率の向上にある。そしてその救命率を高める第一の要因が適切な応急処置が出来るかどうかということになる。具体的には医療機関に引き継ぐまでに状態を悪化させないことが何より大切であり、そのためには救急車が現場に着くまでに

応急処置が行われ、手当ての開始時間を出来るかぎり早めることが最も重要なことである。

延田氏は語る。「この仕事で一番こわいのは慣れです。われわれは人の生命に関わる重要な任務に就いていることを常に自覚し、自己の応急処置の知識と技術の研鑽に努めています。救急要請時にわれわれが一番望むことは即死でないことです。われわれの力で死に直面している人を助けたとき、これほどの喜びはありません。また、救急車は金沢市内なら山手を除いて、たいていのところへ三分から五分で行けます。しかしその間にも回りにいる人が傷病者に対して適切な処置をしたかどうかで生死に関わることがあります。ですから市民一人一人が応急処置の最低必要な知識をもっていることが理想です」と。

(保険医協会取材班)

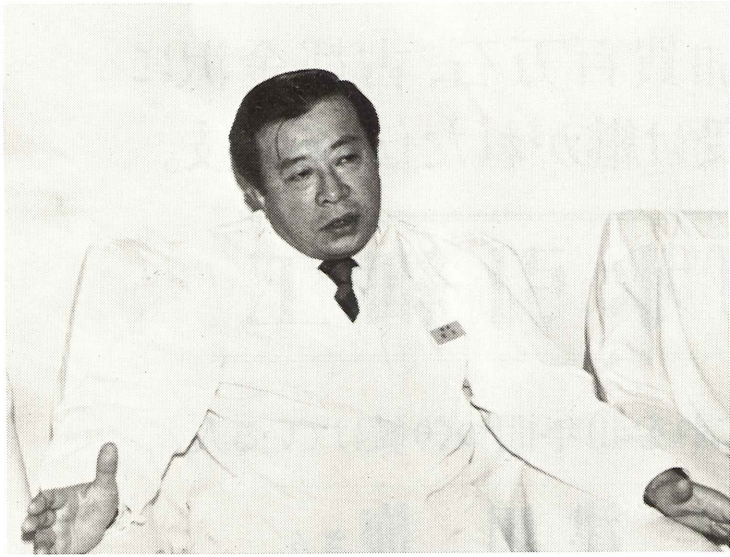
# おねあし

34

## 宮永盛郎

先生の巻

### 公立能登総合病院院長



包括医療は生活環境から……宮永院長

石川県に保険協会がまだなかったころから公的病院の勤務医では県下でただ一人、全国保険医団体連合会の個人会員として入会。これまでも保険医協会の活動に積極的に支援いただいている宮永盛郎先生（公立能登総合病院院長）をお訪ねした。

## ニーズがあれば 病床増は必要

—まず先生が能登総合病院に赴任されるまでの歩みをお聞かせください。

私は昭和三十三年に金沢大学を卒業し、第一外科に入局。特に脳外科と癌対策の分野のスペシャリストとしての道を選びました。その後、四十年四月に第二回全国無給副手の会にも参加し、当時の医学部の最も重要な問題、後の大学紛争の走りともなった無給の副手問題にも強い関心を持ちま

した。

その後、昭和四十三年七月に加賀中央病院外科医長として赴任し、四十六年一月に能登総合病院のガンセンター所長となり、五十一年に同病院院長に就任しました。

—昨年十二月に「石川県保健医療計画」が告示されましたが、公的病院の立場

から先生はどのように考えられていますか。

公的病院の病床規制は以前からありましたが、今度私的病院も含めた病床規制であり、私は患者の医療ニーズにこたえるためには必要な病床増は認めるべきだと思います。

地域医療計画を作成する過程で、患者調査のデータからも奥能登地区の住民は医療体制の不備のため罹病率と実際の受診率のギャップが大きく、入院患者も金沢への流入が多く、地元依存度が低いことがはっきりしています。

—そもそも過密地域の病床規制はあるが、過疎地域の医療体制づくりのビジョンがまったくない地域医療計画はありえないですね。

## 核戦争防止運動は 医師として当然

—先生は「核戦争を防止する石川医師の会」の設立呼びかけ人として、県内の医師の組織づくりに尽力されていますが、その動機を聞かせてください。

昨年八月初めに東京で開かれた「核戦争防止、核兵器廃絶を求める医師・医学者のつどい」に私も自発的に参加しましたが、その時、石川県から八人の先生が参加されており、登谷栄作先生が中心となって医師の会をつくろうと県下の先生方に呼びかけていったわけです。

私は核戦争を防止する運動は医師として当然のことと考えています。スリーマイル島やチェルノブイリの原発事故でも明らかのように放射能障害は医学ではどうにも解決できません。何よりも核の被害を未然に防ぐことが大事であり、その意味での予防、治療、リハビリが一体となった医療の持つ包括性と同じだと考えています。

人間の生活環境を良くしないで、包括医療はできません。主義・主張を超えてすべての医師がこの運動に

参加されることを期待したいですね。

—保険医協会にはいつごろから入会されましたか。

私は加賀中央病院に勤務していたころ、保険医年金に加入したのがきっかけです。当時まだ石川県に保険医協会がなく、保団連の個人会員として入会しました。県内でもごく早い入会者であったと思います。

保団連は保険診療やこれからの医療の在り方に関する情報提供を実によくやっているとありますが、ただ地域医療のネットワークづくりをすすめる上で、勤務医問題にもっとアプローチしてほしいですね。

—保険医新聞についてはどんな印象をお持ちですか。

## ガン検診に 力を注ぐ

—ありがとうございます。機関紙は奥様方にも読まれるよう紙面構成を考えるべきといわれますから、いっそう編集に力をいれていきたいですね。最後に先生が今後、やりたいことをお聞かせください。

この頃の日本は物質的に恵まれ、すべてが中流意識をもち均等化した、いわばみんなが微温湯につかっていてといった方が適切かもしれない。互いに対立するとか、切差摩擦するといったことより、同じ価値観で協調するのが美德であるかのような錯覚が普遍的になっているといってもよい。

今、世界では一分間に三十八ヘクタールの土地が砂漠化しているといわれている。これではまもなく地球はだんだん住みにくくなってきていることの証左である。だから今こそ人間が人間を愛する心、人間の心の優しさを求めているのではなからうか。

今、世界中が注目しているのはINFの廃絶である。これも人間が人間を愛する最も端的な現れではないだろうか。人の命は地球よりも重しというが、その地球も太陽をとりまく小さな

出かけていきましたが、病院長になってからはほとんど行けなくなりました。それで最近では細い路地など古い町並を好んで散歩することになっています。時間のあるときなどは県庁や大手町の医師会館から富樫の自宅まで三十分かけて歩いて帰るようにしています。

医療の分野では、これからの高齢化社会を支える若者の健康保持のため、ガン検診の充実にいっそう力を注いでいきたいですね。

(順)

## 医師だからこそ 反核運動の核に

松任市・内科 登谷栄作



## 員稿 会投

な惑星の一つにすぎない。地球こそ人間の唯一の住家である。その地球をなぜ破壊しようとするのか私にはどうしても理解出来ない。私は今、決意した。それはIPPNW（核戦争に反対し核兵器の廃絶を求める医師・医学者の集い）に参加することであった。医師の使命は人間の命を尊ぶことである。医師こそ、イデオロギーや思想信条を乗り越えて核廃絶に立ちあがらうではないか、たとえINFが廃絶になったとしても核兵器の極く一部に過ぎない。さらに戦略核兵器の削減など、まだまだ道程は遠いが、一刻も早く実現し、二度と再び広島・長崎の惨事を繰り返してはならない。「核と人類は絶対に共存出来ない」と固く信ずる。私は今、反核運動の核になりたいと願っている今日この頃であります。

## 核戦争を防止する石川医師の会 設立總會のご案内

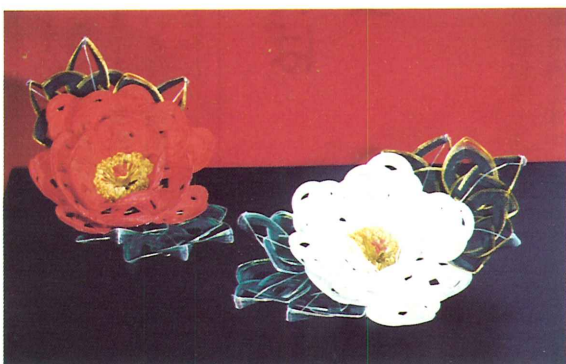
とき 一月十七日(日) 午後二時～午後四時半  
ところ 金沢都ホテル 五階「白山の間」  
(金沢駅前 ☎〇七六二一三三一一三〇二)

- 次 第 (1) 映画上映 「もしも地球を愛するなら」
- (2) 議 事
- (3) 記念講演 石川県被爆者友の会顧問 清水正明先生

主催 核戦争を防止する石川医師の会  
設立呼びかけ人会  
代表呼びかけ人 登谷栄作



人間のすばらしさを感じさせる手さばき。



作品「牡丹」。お正月、婚礼などおめでたいときに飾られる。

技

加賀百万石、古都金沢に  
受け継がれた伝統の技。

# 水引細工

これを40年間つくり続けている人

津田 梅さん

津田 梅さん80才。父左右吉氏の後を継ぎ、  
婚礼用熨斗飾りをつくるかたわら、  
人形づくりに精魂をかたむける。

# 石川のお正月

味

金沢を代表する味

## かぶら寿し



青蕪と寒鰯の組み合わせは味の芸術品。

冬の加賀料理の代表ともいえる蕪ずしは、この地方特産の青蕪に、能登沖でとれた脂ののった鰯をほさみ、糍の甘味で漬け込んだ漬物の一種で、「すし」といわれるのは平安時代からのいわゆる熟れ鮮の形を残しているからである。

蕪の白さとロースハムのような鰯のピンク色の対比は上品で美しく、二十日前後かかって熟成された味は、甘味酸味がほど良く溶け合い、まろやかで、寒さのきびしい雪国だからこそ出来る味の芸術品といっても過言ではない。

昔から金沢の主婦は、この蕪ずしづくりに情熱を傾けて来た。鰯の塩漬け、蕪の下づけ、糍とご飯のませ方、さらには重石の加減など、常に天候をにらみながら気を張って漬けるのである。つけ上った蕪ずしは五日目にはもう味が落ちるといわれ、大急ぎで親類、友人に配られるが、ほめられた時のうれしさは口ではいい表わされないとはいえない。最近、家庭で漬ける人が少なくなったのは世の風潮とはいえ、何とも残念なことである。

(金沢市・小児科 横井衛)

特集

遊

## かがのとかるた



子どもたちに郷土への理解と愛する心のめばえを願ってつくられた。

一昨年の春のこと、「明るい社会づくり石川県民会議」から連絡があって、県内の小学生から募った文案で「いろはかるた」を刊行したいので、その絵札をかいてほしいと依頼された。

それから約半年間、夫婦で資料集めと県内を駆け回ってのスケッチで、ようやく期日に間に合った。

(金沢市・内科 安藤良一)





本年もよろしくお願ひ申し上げます



医薬品販売業



株式会社 井上誠昌堂

金沢市西泉一丁目四番地  
電話(0762)421131番

エーザイ株式会社

金沢 金沢市高岡町一番三十九号  
支店 (住友生命高岡ビル六階)  
TEL(0762)2116151

三共株式会社

北陸営業所 金沢市尾山町六番三〇号  
金沢出張所 電話(0762)631121番

塩野義製薬株式会社

金沢 金沢市尾山町三番二十五号  
分室 住友生命金沢ビル五階  
(電話)07621631140

医薬品総合商社

株式会社 スズケン

金沢 金沢市問屋町二一五〇  
支店 電話(0762)37721番

田辺製薬株式会社

出張所 金沢市尾山町三番十三号  
住友生命金沢尾山町第二ビル  
電話(0762)211811番

辰巳化学株式会社

本社 金沢市三馬三丁目三四五番地  
電話(0762)471131番(代)

医薬品メーカー

取締役社長 黒崎昌俊

武田薬品工業株式会社

金沢 金沢市此花町六一一〇  
営業所 金沢ビル四階  
電話(0762)621733番



大鵬薬品工業株式会社

支店 金沢市諸江町中丁一六〇一十九二〇  
電話(0762)231347番  
富山市中野新町二丁目一番八号 九九三九  
電話(0764)254527番(代)

中外製薬株式会社

出張所 金沢 金沢市野町一丁目二一四三  
安藤ビル五階  
電話(0762)4117301番



東洋ファルマー株式会社

金沢 金沢市西念町ロー一三〇番  
営業所 電話(0762)6516770番

株式会社 中栄草栄堂

金沢市神宮寺三丁目一三〇  
電話(0762)521311番

医薬品総合商社



株式会社 日医工石川

金沢市泉野出町一丁目十八一〇  
電話(0762)431224番

藤沢薬品工業株式会社

支店 金沢市新神田五丁目二一五  
興南ビル  
電話(0762)911775番

医薬品総合販売商社



北邦医薬株式会社

金沢市長町三丁目一〇一四  
電話(0762)311245番

森下製薬株式会社

出張所 金沢市神宮寺二丁目〇一三  
石川県薬業ビル三階  
電話(0762)5114133番



明希株式会社

本社 金沢市問屋町二丁目一〇  
電話(0762)377411番

医薬品総合商社

正確にスピーディに検査情報をお届けします

北陸メディカルサイエンス

本社 石川県金沢市大手町九一三一  
電話(0762)211332(代)  
営業所 金沢・富山・福井・敦賀・舞鶴

登録衛生検査所  
水質検査所  
水量証明事業

財団法人 北陸血清研究所

理事長 石黒伝六  
〒921 金沢市三馬二丁目二五一番地  
電話(0762)411003番  
分室 〒920 金沢市神宮寺二丁目二〇一三  
電話(0762)511238番

登録衛生検査所



株式会社 北陸医学検査センター

代表取締役 古賀克己  
金沢市近岡町三〇九番地  
電話(0762)311305番



本年もよろしくお願ひ申し上げます



 <p><b>株式会社 日立メデイコ</b> 金沢出張所</p> <p>金沢市此花町六一〇 金沢ビル四階 電話(〇七六二)六二一三三九一番</p>	<p><b>日本光電北陸株式会社</b></p> <p>代表取締役 今井英利</p> <p>金沢市玉川町一四一八 電話(〇七六二)二三一八一八番</p>	<p>医科器械</p> <p><b>株式会社 半田</b></p> <p>取締役社長 半田英夫</p> <p>金沢市香林坊一丁目二一三八 電話(〇七六二)二二一五二二番</p>	 <p><b>富木医療器株式会社</b></p> <p>社長 富木昭光</p> <p>本社 金沢市問屋町二一四六 電話(〇七六二)三七一五五五番 小松 小松市白江町八一七〇 営業所 電話(〇七六二)二三一三五五番</p>	<p>医科器械商</p> <p><b>株式会社 越屋</b></p> <p>取締役社長 宮崎 弘</p> <p>金沢市石引四丁目四番一〇号 電話(〇七六二)二三一七二七二番(代)</p>
 <p><b>石川米油株式会社</b> エッソ石油(株)代理店</p> <p>金沢市神谷内町二の六一 電話(〇七六二)五二一四三二二番</p>	 <p><b>横河メディカルシステム株式会社</b></p> <p>〒九二二 石川県金沢市高島三二五 電話(〇七六二)九一三二一三番(代) ファックス 九一五七四五番</p>	<p><b>丸文通商株式会社</b></p> <p>常務取締役 高本昭二</p> <p>金沢市泉野一丁目一九一六 電話(〇七六二)四三二四三六番</p>	 <p><b>福井医療株式会社</b> 医療機器総合商社</p> <p>金沢支店</p> <p>金沢市諸江下丁三七二 電話(〇七六二)三七一六四〇番</p>	 <p><b>フクダ電子北陸販売株式会社</b></p> <p>代表取締役 安立和夫</p> <p>金沢市駅西本町二丁目六番五号 電話(〇七六二)二三一五五二番(代)</p>
 <p><b>三谷石油サービス株式会社</b> 日本石油(株)特約店</p> <p>金沢市昭和町一五一二二 電話(〇七六二)六三一六一七二番</p>	<p><b>第百生命保険相互会社</b></p> <p>金沢支社 金沢市玉川町一〇二四 電話(〇七六二)六二一三二九六番</p> <p>保険医グループ保険 受託会社</p>	<p><b>富国生命保険相互会社</b></p> <p>金沢支社 金沢市下堤町三〇 電話(〇七六二)六三一八八五番</p> <p>保険医グループ保険 受託会社</p>	<p><b>太陽生命保険相互会社</b></p> <p>金沢支社 金沢市尾張町二丁目八一二三 電話(〇七六二)二二一〇七三六番</p> <p>保険医グループ保険 取扱幹事会社</p>	<p><b>三井生命保険相互会社</b></p> <p>金沢支社 金沢市尾山町三番十一号 電話(〇七六二)六三一三二五五番(代)</p> <p>保険医年金幹事会社 休業保障受託会社</p>
<p><b>金沢都ホテル</b></p> <p>金沢市此花町六番十号 電話(〇七六二)三一三二二〇二</p>	<p><b>日本交通公社</b> 運輸大臣登録一般旅行業第6号</p> <p>金沢支店 支店長 加藤末雄</p> <p>金沢市下堤町三〇 電話(〇七六二)六一一六一七二番(代) 団体旅行 六四二二二六六番</p>	<p><b>北陸シーサイド観光株式会社</b></p> <p>豊かな住空間の創造</p> <p>金沢市武蔵町三番三号 電話(〇七六二)三一三三三三番</p>	<p><b>ユニバーサル証券株式会社</b></p> <p>金沢支店長 小野政明</p> <p>金沢市尾山町二一〇一三 電話(〇七六二)六一一三二〇五番</p>	<p>まごころのおつきあい</p> <p>株式会社 <b>北國銀行浅野川支店</b></p> <p>金沢市橋場町三番二十号 電話(〇七六二)二二一八二〇番</p>